

りょういき にんげん しゃかい
＜領域：人間と社会＞

にんげん そんげん じりつ
人間の尊厳と自立

問題 1 Aさん(76歳, 女性, 要支援1)は, 一人暮らしである。週1回介護予防
通所リハビリテーションを利用しながら, 近所の友人たちとの麻雀を楽しみに生
活している。最近, 膝に痛みを感じ, 変形性膝関節症(knee osteoarthritis)と診断
された。同時期に友人が入院し, 楽しみにしていた麻雀ができなくなった。Aさ
んは徐々に今後の生活に不安を感じるようになった。ある日, 「自宅で暮らし続け
たいけど, 心配なの…」と介護福祉職に話した。

Aさんに対する介護福祉職の対応として, 最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 要介護認定の申請を勧める。
- 2 友人のお見舞いを勧める。
- 3 膝の精密検査を勧める。
- 4 別の趣味活動の希望を聞く。
- 5 生活に対する思いを聞く。

もんだい つぎ きじゆつ かいご ひつよう ひと じりつ かんが かた
問題 2 次の記述のうち、介護を必要とする人の自立についての考え方として、

もっと てきせつ えら
最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 自立は、他者の支援を受けないことである。
- 2 精神的自立は、生活の目標をもち、自らが主体となって物事を進めていくことである。
- 3 社会的自立は、社会的な役割から離れて自由になることである。
- 4 身体的自立は、介護者の身体的負担を軽減することである。
- 5 経済的自立は、経済活動や社会活動に参加せずに、生活を営むことである。